

京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～

京都府教育委員会

**児童生徒一人一人の学力がどれだけ伸びたかを明確にし、
次の学びへとつないでいくための調査を実施します。**

京都府教育委員会が作成した「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」を実施します。本調査は、学力の伸びを測るための調査です。小学校第4学年から中学校第3学年まで毎年調査することで、学校が、6年間にわたり、子どもたちの学力・学習状況をきめ細やかに把握し、授業をよりよいものにしていけることが目的です。このため、小学校から中学校に進学した際や転校時も含め、子どもたちの各学年での調査結果を引き継いでいきます。

さらに、子どもたちが自分の学習内容の定着状況を確認することに加え、本年度と昨年度までの調査結果を比べることにより「どれだけ自分の学力が伸びたのか」を実感することで、自信を深め、さらに自分の力を伸ばし、自分のよさを活かそうとしていけるのではないかと考えています。

本調査により、子どもたちが自分の成長を実感するとともに、これまでの学習を振り返り、次の学習に向けたさらなる意欲の向上につながることを期待しています。

調査内容は、以下のとおりです。

教科に関する調査

学習の積み重ねを1人1台端末を用いて調査します

学習内容の定着を確認すると同時に、前年度の調査結果と比べることによって、1年間の学習の積み重ねを「学力の伸び」として見えるようにします。

※子どもたち一人一人に、学力調査のための5桁の数字の「解答者番号」をつくります。小学校第4学年から中学校第3学年まで同じ番号を使うことで、6年間の結果を比べられるようにします。

質問調査

「よりよく学ぼうとする力」や「学習への取り組み方」、 「生活状況」等を調査します

学びに向かう姿勢や日々の学習状況、生活状況なども子どもたちの成長にとって大切なものと考え、質問調査を実施します。結果の高低ではなく、自分をよく理解することの大切さを伝えます。

調査の内容は…？

①教科等

対象学年		小4	小5	小6	中1	中2	中3
教科	国語	●	●	●	●	●	●
	算数・数学	●	●	●	●	●	●
	英語					●	●
質問調査		●	●	●	●	●	●

出題範囲

調査を受ける前の学年までに学習した内容（例：小4の問題は、小3までに学習した内容です。）

②調査スケジュール

調査実施日

第4学年 令和7年5月23日（金）

第5学年 令和7年5月22日（木）

第6学年 令和7年5月19日（月）

調査の概要動画



※各学校、各市町（組合）教育委員会及び京都府教育委員会においては、調査結果を多面的に分析し、調査結果を活用した授業改善、政策立案等の取組を進めます。京都府教育委員会では、調査結果を大学等の研究者に貸与し、施策の推進のために分析を依頼する場合があります（なお、個人が特定されるような調査結果を貸与することはありません）。